

地震調査研究推進本部政策委員会 第2回調査観測計画部会議事要旨

1. 日 時 平成7年11月9日(月) 10時00分～13時30分
2. 場 所 科学技術庁第8会議室(通商産業省別館9階)
3. 議 題 (1)調査観測計画について
(2)その他
4. 配付資料 計2-(1)地震調査研究推進本部政策委員会
第1回調査観測計画部会議事要旨(案)
計2-(2)調査観測計画部会における検討のポイント
計2-(3)地震災害軽減計画(Earthquake Hazard Reduction Program)に
関する米国議会公聴会の記録(抜粋)
参考資料 計1-(2)地震に関する調査観測の現状
5. 出席者 部会長 長谷川 昭 東北大学理学部教授
委員 石井 紘 東京大学地震研究所教授
岡田 篤正 京都大学理学部教授
木下 肇 海洋科学技術センター深海研究部長
萩原 幸男 日本大学文理学部教授
平澤 朋郎 東北大学理学部教授
本蔵 義守 東京工業大学理学部教授
岡田 義光 防災科学技術研究所地震予知研究センター長
衣笠 善博 工業技術院地質調査所首席研究官
金沢 輝雄 海上保安庁水路部企画課長(代)
栗原 隆治 気象庁地震火山部管理課長
塚原 弘一 国土地理院地殻調査部長
6. 議 事 (1)資料計2-(1)に基づき、前回議事要旨について確認した。
(2)事務局より、資料計2-(3)に基づき、米国における地震災害軽減計画
について概要の説明があった。
(3)事務局より、資料計2-(2)に基づき、当部会での検討ポイントについ
て説明があった後、地震発生 of 長期評価に資する基盤的観測網の考え方
について議論があり、微小地震計、海底地震計、GPS連続観測等の設
置の目的等についての議論があった。